

JPCA15第142号

平成15年8月8日

お得意様各位

社団法人日本プリント回路工業会  
プリント配線板経営改善協議会  
会長 児嶋 雄二



片面プリント配線板の取引条件改善について（お願い）

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、私どもプリント配線板業界に対し、格別のご理解とご高配を賜わり、有難く厚く御礼申し上げます。

さて、電機・電子機器に使用されているプリント配線板、とりわけ片面プリント配線板は、AV機器、シロモノ家電、情報通信機器、ゲーム等に広く使われており、昨今では高密度、高機能化の要求が高まり、極めて信頼性および難易度の高い製品造りが求められております。

そのようななか、片面プリント配線板の原材料であります紙基材フェノール樹脂銅張積層板の主原料であるフェノール、メタノール等の石油化学製品および紙、銅箔、桐油等の国際的な価格高騰を受け、これらの原材料の価格の見直しが現実のものになっております。

片面プリント配線板は、製造原価に占める材料費比率が極めて高く、このような紙基材フェノール樹脂銅張積層板の値上がりと、継続的な製品価格の下落により、国内の片面プリント配線板業界が存亡の危機に直面する恐れすらあります。

また、お得意様各位において、プリント配線板メーカーからお願いしております製版、金型、検査治具、各種データならびにリピート品初期費用、ロット別係数等といった各種項目について、未だ一部においてご理解頂いていない場合もあるやに伺っております。

このような厳しい経営局面と言えども、片面プリント配線板業界と致しましては、供給責任のみならず、高密度化、および環境にも対応した製品造りを全うして参る所存でありますので、その節は何とぞお得意様各位のご支援を申し上げます次第であります。

つきましては、当該見積条件について当工業会会員によっては、お得意様各位にお取引条件の改善方お願い申し上げます場合がございますので、ご高配賜わりますようここに重ねてお願い申し上げます次第であります。

敬具